# 自由記述「学校運営に参画する方法」前期

## 【学校(学校運営協議会)】

- ・どうなれば学校運営参画の意識が高められたことになるのか、保護者や地域のイメージが明確になっていないと思われる。
- ・保護者同士や児童との関わる機会(PTCの復活)を増やしてほしい。関りを通して、意見が述べられる。
- ・保護者同十が親しくなる機会を増やしてほしい。そうすれば、学校への協力意識が高まると考える。
- ・地域の交流が減り、楽しみにしていた行事もなくなっているので、子供たちが感情や思想が幼いように感じる。何らかの形で交流が持てればと思う。
- ・学校長から、保護者や地域の方々へのワークショップなど、主催者とコミュニケーションがとれる場を、定期的に設けることが必要。
- ・学校行事に、保護者や地域が自由に参加・観覧できるようになるとよい。
- ・1つの活動も、継続することで理解が得られ、協力者も増えてくると思われる。
- ・体験学習等を通して、地域や保護者がもっと関われたらよいろ思う。
- ・保護者や地域の参加型の授業(家庭科など)があってもよい。

・強制参加型の行事を行う。(実際難しいですが・・)

・学校へ行こう週間(自由参観)の回数を増やしてほしい。

・オンラインの活動などを企画してもよい。

- ・全国の現状や、「夢見る小学校」・「みんなの学校」といった映画を鑑賞しての座談会など、自由に意見を出し合うような会があるとよい。
- ・コロナがあったりとなかなか難しいことだと思うので学校での日常を発信するのも良いかなと思います。
- ・学校で取り組んでいることで家庭でも協力できることがあれば、呼びかけてほしい。
- ・学校からの「助けてください。| 「一緒にしてください。| 等を、保護者や地域にどんどん出してほしい。
- ・保護者からのアイデアを、どんどん吸い上げることができるような機会を増やすとよい。
- ・保護者や地域の意見や要望を、吸い上げるシステムを作ってほしい(例:ご意見BOX)。それに対する回答を、学校だよりやHPに掲載する。
- ・校外の安全についての取組を検討・情報共有できるような会があるとよい。
- ・大学との交流を増やし、そこに保護者や地域の人々を巻き込む企画を増やすとよい。
- ・PTCや参観日に楽しく参観させていただきました。やはり保護者が学校に足を運ぶことで、児童の様子や先生方の取組に理解が深まると感じます。
- ・保護者同十の交流の場や、親子と学校の交流の場がたくさんあれば、保護者同十のつながりが深まり、また、学校の様子ももっと身近に知れることで学校運 営に参画しやすくなるのではと思います。
- ・PTA各役員の具体的な活動内容が知りたい。年間の見通しなど、忙しい時期などが分かれば、検討することができ、「やってよかった。」と思えるのではない
- ・本年度のように、子供と保護者が一緒に聞けるような講演会が良い。
- ・インクルーシブ教育に係る教育講演会をしてほしい。

・学校が保護者に求めるプロセスの明確化が必要。

・日曜日ではなく、土曜日の行事を増やしてほしい。

PTA役員になる負担の軽減をしてほしい。

- ・PTA活動の話合いは、平日は仕事で忙しいので、週末に行っておほしい。
- ・今まで通り、学校だより、チラシ等で情報を公開しているのはありがたい。
- ・学校だよりや学年だよりは毎月楽しみに読ませてもらっています。行事も早めにわかりとても助かります。
- ・地域への回覧にも学校行事や、下校時刻が知らされて、地域の方が立ってくださっているので助かる。
- ・コミュニティ・スクール制度に係る取り組みを理解しきれていないところがあるので、今後も情報発信をしっかりしていただけるとありがたいです。年間を 通して、「いつ・どこで・どういった取り組み」をされているか知りたいです。
- ・学校から持ち帰るタブレットやポータルサイトで学校の写真や動画が見られると意識が高まると思う。
- ・HP等への、リアルタイムな情報更新があるとよい。月の便りだけでは、今子供たちが何をしているのかわかりづらい。
- ・学校やHPなど、興味がわくような内容、表示するなど工夫が必要。今どきの情報ツールを駆使して、見ていて楽しい情報公開、見たくなる動画づくりをする 必要がある。
- ・時間割や宿題も学校タブレット以外でポータルサイトからも見れたら、親が確認しやすくなる。
- ・学校と保護者間のやり取りをデジタル化させる。(見落とし防止、いつでも確認ができる)

#### 【家庭】

- ・旗当番の時に挨拶を児童にしているが、あまり挨拶が返ってこ ない。会釈だけの子もいる。低・中学年の中には大きな声で返し てくれる子もいる。高学年になるとほとんどない。挨拶はできた ら素敵だと思うので頑張ってほしい。目が合っているのに何も言 わない子もいるので挨拶をしている私は悲しい。中学生に向けて せめてもの礼儀としてできるように頑張ってほしい。
- ・登下校中の一列歩行が徹底できていない。 高学年が 2 列になっ ている。
- ・1年生のため、学校運営参画状況がわかっておりませんが、学 校長より、保護者及び地域の皆様へワークショップなど、主催者 とのコミュニケーションをとる場を定期的に設けることが必要と 考えます。

## 【地域】

- ・他県からの引っ越しですが、地域・保護者との関わる機会が少な い。地域のイベント等が増えるとよい。
- ・旗振り当番で、車が渋滞しているにもかかわらず、児童の横断を 継続しているので、適度に区切るべきである。
- ・腰痛もちのため、行事に車で行けないのが残念。難しいとは思う が、駐車場があればもっと参加が増えると思います。
- ・意見交換の場を設けて課題や地域活動についての話し合いを実施 するとよいと思います。(登下校中の出来事、学校での活動につい
- ・各種イベントの周知(正直子どもが入学するまでは、学校につい て意識することがありませんでした。地元でもなく、転勤で数年前 に転居してきたこと。また、アパート住まいで回覧板もなく、地域 の情報が入ってくることがなかったです。)
- ・地域の企業さんとの連携(お子様がいない方に意識を向けていた だくためには有効かと思います。)

## 【その他】

- ・他の保護者の考えが知り谷ので、このアンケートの結果について も発信してほしい。
- アンケートの回答に「分からない」があるとよい。
- ・今のところ思いつきませんが、今後、子供の学校生活の様子を見 ながら考えてみようと思います。
- ・指定席があると参加しやすい。